

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 28年 4月 6 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ カメヤマジヨウセキホゾンカイ
 団体名 亀山城跡保存会
 所在地 [Redacted]
 連絡先 [Redacted]
 フリガナ [Redacted]
 代表者氏名 津下 誠治

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ⑤ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	浮田ふるさと再発見事業
事業実施区域 (小学校区)	亀山城跡 他 (浮田学区)
事業 実 施 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 亀山城跡と周辺の調査・研究 (添付の写真を参照) 宇喜多家史談会の出宮徳尚氏を招き、城郭図により周辺の調査・研究をした。 2. 講演会の開催 (添付の写真、チラシ、資料を参照) 城郭研究、古文書研究の第一人者である畑和良氏を講師に招き、「亀山城時代の宇喜多直家」の演題で講演。学区内・外及び若人の皆さん、約170人の参加があった。 3. 城跡清掃・管理 (添付の写真を参照) 学区の各町内会、上道中学校及び浮田小学校のボランティア活動の一環として活動を行った。 亀山城跡案内標識の改修設置を行った。 4. 亀山城跡保存会会員の募集 「亀山城跡しおり」を基にPRを行い30数名が新たに入会された。 5. 公民館と連携を取り広く事業を推進する 上道公民館に講演会のポスター、チラシ20枚を置き、また瀬戸公民館にもポスターを置き、PR及び案内をした。

<p>事業目的とその達成状況と効果</p>	<p>目的：宇喜多直家飛躍の地・秀家生誕の地である亀山城跡をこの地の歴史遺産として、継続的に保存し後世に引き継ぎ地域おこしの一躍を担うことを目的とする。また、多くの方々にこの歴史遺産の価値を理解して頂く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 亀山城跡と周辺の調査・研究について。 <ul style="list-style-type: none"> ・二の丸の周辺にある、中山備中守信正の墓、湧水井戸等新たな知識を得ることができた。この情報等を発信していきたい。 2. 講演会の開催について。 <ul style="list-style-type: none"> ・講師畑和良氏、演題「亀山城時代の宇喜多直家」で行った。講演も郷土の歴史講演に的を得た内容で素晴らしく、多くの方々、若い人も多く参加された。参加数の目標も多く上回った。(内容については、別紙資料を参照) 3. 亀山城跡の清掃・管理について。 <ul style="list-style-type: none"> ・新たに中学校のボランティア活動に呼び掛けた結果2班に分けて、30数名の参加があった。浮田学区の各町内会も参加があった。また、終了後、地元歴史家の講話もあり、歴史の勉強にもなり良かった。 4. 亀山城跡保存会の会員募集について。 <ul style="list-style-type: none"> ・「亀山城跡のしおり」を有効に活用し、目標値を上回る30数名の会員増加となり、全会員数が370人程度となった。 5. 公民館との連携について。 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会について説明し、ポスターを掲示して頂き、またチラシを置かしてもらうことにより、多くの方々にPRできた。
<p>企画などの工夫と情報公開</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講演会の開催について。 <ul style="list-style-type: none"> ・学区の町内会については、各町内会長によりポスターの掲示、チラシ等により広報を行った。 ・地域の小学校、中学校、農協、郵便局等ポスターを掲示し広報活動を行った。 ・公民館については、チラシも何枚か置き自由に持ち帰るようにした。 ・学区外の地域の保存会会員には、案内状とチラシを送付した。 ・電子町内会のホームページによりポスターを掲示。 <p>結果、学区内外を問わず多くの方々の参加があり、この取り組みは良かった。尚、講演会の状況もホームページで紹介。</p> 2. 亀山城跡の清掃・管理について。 <ul style="list-style-type: none"> ・地元町内会、小学校以外にも中学校のボランティア活動にも呼び掛けた。 ・学区の各町内会長にも多くの参加を願った。 ・清掃後、地元歴史家の亀山城等の講話もあり歴史の勉強にもなった。 <p>尚、清掃活動の状況もホームページで紹介。</p> 3. 保存会会員の募集について。 <ul style="list-style-type: none"> ・「亀山城跡しおり」を常に携帯し、状況等を説明した。 ・結果、30 数名の会員入会があった。

<p>次年度計画</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 亀山城跡と周辺の調査・研究 亀山城跡保存会会員を主とした現場研修 2. 宇喜多直家・秀家にまつわる講演会の開催 3. 城跡の清掃・管理 地元町内会以外に学区全体、学生も含めた清掃活動 4. 老朽化した案内標識、軍旗の改修作業 5. 亀山城跡保存会会員の募集 「亀山城跡しおり」を基に岡山市内外を問わず多くの方々を募集。
<p>事業実施者としての評価・感想など</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各事業内容を確実に実施することにより、各々当初の目標を上回る結果となった。 2. 講演会については、岡山市の指定史跡である亀山城の価値、戦国時代の武将としての宇喜多直家等の講演であり、若い男女の方の参加も目立ち、郷土の歴史遺産に一層の興味を持ってもらえたと思っております。 3. 最近では亀山城跡を訪ねられる人も多く、城跡の清掃・管理を継続し実施していきたいと思っております。 4. 少額な予算で、各団体及び保存会メンバーの協力を得、事業を遂行することができ大変良かったと思っております。

■収支決算書

◆収入

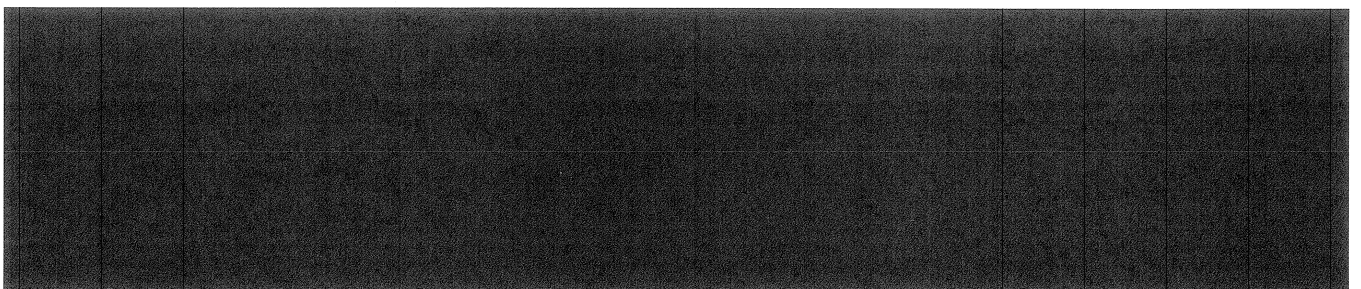
単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	120,200	120,200	
負担金	100,300	100,300	浮田学区町内会負担金
亀山城跡保存会	20,000	21,701	
計	240,500	242,201	

◆支出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必ず記載してください)
消耗品費	50,000	35,845	(別紙添付資料を参照)
食糧費	11,500	24,873	〃
印刷製本費	43,000	45,151	〃
通信運搬費	16,000	9,692	〃
原材料費	50,000	76,640	〃
委託料	20,000	0	〃
報償費	50,000	50,000	〃
計	240,500	242,201	



■事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
浮田学区連合町内会	清掃活動、講演会の実施、PR
岡山市立上道中学校	清掃活動
岡山市立浮田小学校	清掃活動、講演会の援助
岡山天守閣展示物運用委員(宇喜多家史談会出宮氏)	亀山城跡と周辺の調査・研究
上道公民館	講演会等のPR活動
浮田学区電子町内会	清掃活動、講演会等の情報公開
宇喜多家菩提寺光珍寺	講演会等PR

■事業実施経過

年 月 日	内 容
27年 9月 7日	・浮田小学校の亀山城跡清掃活動。保存会メンバーも参加。
27年 9月 7日	・亀山城跡清掃について、上道中学校とボランティア活動の一環としての打ち合せ。
27年 9月 15日	・亀山城跡保存会運営委員会を開催し、区づくり推進事業について打ち合せ。
27年 11月 9日	・上道中学校と清掃活動について、最終打ち合わせ。
27年 11月 15日	・上道中学のボランティア活動による亀山城跡の清掃、1回目。浮田学区町内会、保存会メンバーも参加。
27年 11月 15日	・亀山城跡案内標識の改修設置の打ち合せ。
27年 12月 4日	・案内標識の材料発注。
27年 12月 8日	・浮田小学校6年生の奉仕作業として亀山城跡清掃活動。保存会メンバーも参加。
27年 12月 13日	・上道中学のボランティア活動による亀山城跡の清掃、2回目。浮田学区町内会、保存会メンバーも参加。
27年 12月 24日	・2月実施の講演会について、講師の畑和良氏と打ち合せ。
28年 1月 14日	・案内標識の組立作業と改修設置工事等。保存会メンバー10数名参加。
28年 1月 25日	・保存会運営委員会を開催し、講演会について打ち合せ。
28年 2月 4日	・亀山城周辺の調査研究を行った。出宮氏(岡山城天守閣展示物運用委員、宇喜多家史談会)を招き指導願う。
28年 2月 27日	・保存会運営委員会を開催し、翌日の講演会の打ち合せとメンバーを含めての準備。
28年 2月 28日	・郷土の歴史講演会
28年 2月 28日	・講演会終了後片づけと反省会。